

取扱説明書・保証書

製品名

14インチ

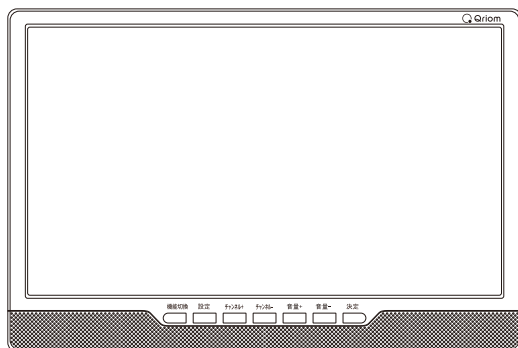
地上デジタル放送対応

DVDプレーヤー内蔵

ポータブルテレビ

KORS-PTD14C(B)

お買い上げいただきありがとうございました。
 なお、この取扱説明書（保証書付）は、大切に
 保管してください。
 万一ご使用中にわからないことや不都合が
 生じたとき、きっとお役に立ちます。



キュリオムサポートセンター



0570-00-9106

月～金 午前10時～午後5時30分

（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

※ ナビダイヤルは一部の電話では
 ご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ：

E-mail : support@qriom.com



YAMAZENBOOK
 商品の詳細はこちら

目次

1. 安全上のご注意	5
安全上のご注意	5
2. 使用上のお願い	7
本機の取り扱いについて	7
置き場所について	7
お手入れについて	7
結露について	7
お車での使用について	8
3. ご使用の前に	9
主な特徴	9
設置の手順	9
セット内容	10
4. 本体各部の名称・機能	11
本体各部の名称	11
本体各部の機能	12
5. リモコン各部の名称・機能	14
リモコン各部の名称	14
リモコン各部の機能	15
6. リモコン・本体の準備・説明	17
スタンドを使う	17
リモコンの準備	18
リモコンの操作範囲	19
電源の接続	19
電源を入れる	22
動作モードを切り替える	22
接続する	24

7. テレビを視聴する	28
視聴準備	28
地上デジタル放送 / ワンセグ放送を視聴する	32
チャンネルを選局する	33
音量を調節する	34
音声を切り替える	34
字幕を切り替える	35
情報を表示する	35
番組表 (EPG ガイド) を表示する	36
地上デジタル放送 / ワンセグ放送を録画する	36
番組録画機能について	36
録画用外部メモリーの準備	38
録画容量について	39
録画の優先度について	39
直接録画する	40
指定録画 (日時を指定して録画する)	40
番組表 (EPG ガイド) から録画する	41
予約リストを使用する	42
タイムシフト機能を使う	43
録画したデータを再生、削除する	44
リモコンボタン機能一覧 (録画データ再生、タイムシフト中)	46
録画データの情報を確認する	47
タイムサーチする	47
8. DVD/CD プレーヤーを使用する	48
DVD を再生する	48
再生 / 一時停止 / 停止する	49
音量を調節する	49
CD を再生する	50
CD 再生時の画面表示	50
テレビ番組を録画したディスクの再生	51
ディスクの取り扱いについて	52

再生可能なディスク	52
再生可能なリージョン	53
著作権について	53
リモコン各部の名称（ディスク再生時）	54
リモコン各部の機能（ディスク再生時）	55
9. メディアプレーヤーを使用する	57
使用できる外部メモリー	57
外部メモリーを取り付ける	57
外部メモリー内のファイルを再生する	58
画像ファイル	59
音楽ファイル	60
動画ファイル	61
テキストファイル	63
ヘッドホンを使用する	64
10. 本体設定	65
TV 設定メニューの操作	65
本体設定メニューの操作	66
音声設定	67
その他	68
11. ご注意	69
12. 主な仕様	70
製品仕様	70
13. 故障かな？と思ったら	71
製品本体	71
地上デジタル放送／ワンセグ放送	72
HDMI 入力 / AV 入力	73
メディアプレーヤーモード	73
保証書	裏表紙

1. 安全上のご注意

安全上のご注意

※ご使用の前に「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂きお使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●アイコンの表示例

❯ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が書かれています。



左図の場合は「分解禁止」を表しています。

● 記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示をする内容が書かれています。



左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜いてください」を表しています。

警告



本体内部に水や異物を入れない

火災や感電、故障の原因になります。



浴室、シャワー室など湿気があ

る場所では使用しない

浴室使用
禁止
火災や感電、故障の原因になります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

火災や感電、故障の原因になります。



自動車やオートバイの運転中は使用しない

運転中の機器の操作は交通事故の原因になります。



煙が出たり、異常な音やにおいがするなど、異常な状態のまま使用しない

火災や感電、故障の原因になります。



定格電圧以外の電圧では使用しない

指示に従う
機器の故障や、火災や感電の原因になります。



修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください

発火したり、異常動作をしてケガの原因になります。



付属のアダプター以外は使用しない

付属のアダプターを他の機器で使用しない

製品故障、異常発熱、火災、感電の原因となります。

⚠注意



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火する恐れがあります。



禁止

初めからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳を痛める原因となります。



禁止

湿度の高い所やほこりのある場所で使用しない

火災や感電、故障の原因になります。



禁止

自動車内など高温になる場所に放置しない

機器の変形や故障の原因になります。

2. 使用上のお願い

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいこと。

本機の取り扱いについて

- 液晶画面を傷つけたり衝撃をあてないでください。液晶が破損し、故障の原因になります。
- 引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、梱包材を使用し振動が伝わらないように、また外観や液晶パネルに傷がつかないようにしてください。
- 殺虫剤、芳香剤や揮発性のものをかけたりしないでください。またゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因になります。
- 長時間で使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- ふだん使用しないときは、ディスクを取り出し電源を切っておいてください。
- 長時間使用しないときは機能に支障をきたす場合がありますのでときどき電源を入れて使用してください。

置き場所について

- 本機は水平な場所に設置してください。不安定な場所や傾いている所、走行中の車内など不安定な場所で使わないでください。故障の原因となります。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近く、締めきった車内など温度が高くなる場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機で再生中の画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオから離してください。

お手入れについて

- 本体操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール等の有機溶剤は絶対使用しないでください。変色したり塗装がはげたりする原因となります。
- 液晶画面に付いたよごれなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

結露（露付き）について

結露（露付き）とは、よく冷えた飲料水をコップにそそぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを結露（露付き）といいます。同じような現象として、製品内部のピックアップレンズや部品、部品内部など水滴がつくことがあります。

●結露に注意する

- ・本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
- ・暖房をつけ始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所に置いたとき
- ・夏季に冷房のきいた部屋・車内などから急に温度、湿度の高いところに移動したとき
- ・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋に置いたとき

- 結露がおきそうなときは、本機をすぐに停止する

結露がおきた状態で本機を使用すると、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、電源を入れずに約2～3時間放置してからご使用ください。

お車での使用について

- 移動中、運転中の視聴および操作は大変危険ですのでおやめください。

- 誤った電源を使用すると故障やショートの原因となります。必ず付属の PD 対応シガーソケットアダプターをご使用ください。付属の PD 対応シガーソケットアダプターは入力電圧 DC12V/24V 対応品で、Ⓜアース車では使用できません。電圧 DC-DC コンバーター等の電圧変換器などは使用しないでください。

- 自動車のエンジン始動時は、シガーソケットからの電源供給が不安定です。本製品を車載で使用する場合、DCアダプターを差し込んだままエンジンを始動すると、テレビ本体に無理な負荷をかけ故障の原因となる場合があります。機器の接続は、エンジンがかかった状態でおこなってください。また電源分配器に接続していると電源供給が不安定なため正常に動作できない場合があります。

- 自動車エンジンの始動時と停止後再始動された状態のときに本機が正常に動作しないことがございます。エンジンの再始動時は電圧が不安定になりますので、自動車メーカー、ディーラー等にもご相談ください。

- 真夏・真冬の車内等、過酷な状況下での使用や置き去りは故障の原因となり、非常に危険です。絶対におやめください。本製品の保存温度内としてください。(P70 参照)

- 自動車のエンジンがスタートおよび再スタート（アイドリング STOP 機能）する際、シガーソケットの電圧降下が発生すると、テレビ本体が誤作動することがありますのでご注意ください。

3. ご使用の前に

接続と操作をおこなう前にこの取扱説明書をよくお読みくださいますようお願いいたします。また、将来の参照用説明書として保存されることをお勧めいたします。本機は最先端の技術を駆使し小型・軽量化されており、簡単に操作できるように設計されています。ホテル、事務所、家庭などどこでも持ち運びに便利なポータブルテレビです。

※本書は仕様変更のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

主な特徴

- 画面サイズ14v型(16:9)
- 地デジテレビをフルセグまたはワンセグで視聴可能
- テレビ放送番組の録画が可能
- パソコンのサブモニターとして使用可能
- 再生メディア: USBメモリー(最大32GBまで)
- 再生フォーマット:(動画)MPEG1/MPEG2/MPEG4
(音楽)MP3/WAVE
(画像)JPEG/PNG/BMP
(文書)TXT
- 再生コントロール機能:再生、一時停止、早送り、早戻し、停止
- 画面のアスペクト比16:9
- 3電源対応: AC/DC/モバイルバッテリー
- モバイルバッテリー(別売)接続可能

※PD対応20W以上で12V出力可能なもの(容量10000mAh以上を推奨)

設置の手順

製品構成を確認します (P10)



本取扱説明書に書かれている

「安全上のご注意」「使用上のお願い」「各部の名称」をよく読みます (P5～P16)



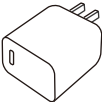
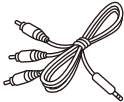
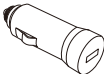
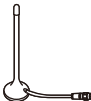
準備をおこないます (P17～P18)



本製品の電源をオンにします (P22)

セット内容

以下がそろっているかを確認してください。不足品がありましたら弊社までお問い合わせください。また、改良のため予告なく製品内容が変更されることもありますのであらかじめご了承ください。

 本体	 リモコン	 PD対応ACアダプター	 USB-C & USB-C ケーブル
 AVケーブル	 PD対応シガーソケット アダプター	 取扱説明書(保証書付)	 miniB-CASカード
 TV受信簡易アンテナ (屋外用)			

※リモコン付属の電池はテスト用の試供品です。早めに新品と交換してください。

※シガーソケットアダプターについて ...

- お車でご使用の際は、安全な場所に停車してからご使用ください。
- お車と接続する際は、エンジンをかけてから接続してください。
- 当アダプターは DC12V/24V バッテリー仕様の自動車専用です。
- 当アダプターはマイナスアース車専用です。
- 当アダプターの形状は一般的な車のシガーソケット形状に合せたものです。
- 車側のソケット部仕様によっては取付けられない場合があります。

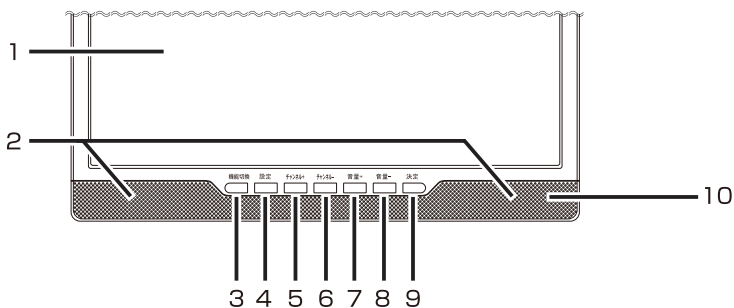
※TV 受信簡易アンテナについて ...

本製品付属のアンテナは屋外用の簡易的なアンテナです。ブースター等は非搭載の為、設置場所によっては受信（視聴）できない場合があります。特に初期設定（チャンネル登録など）を行う際はスキャンの失敗や登録漏れを防ぐ為、受信感度の高いアンテナと接続して設定を行ってください。

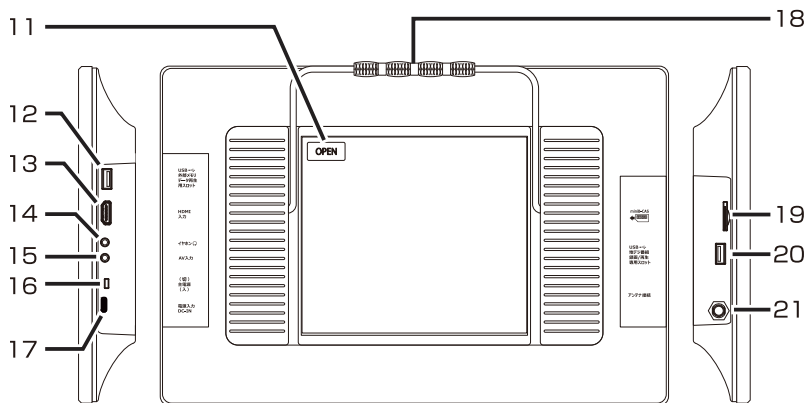
4. 本体各部の名称・機能

本体各部の名称

正面図



背面・側面図



- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| 1. 液晶パネル | 12. USB 外部メモリーデータ
再生用スロット |
| 2. スピーカー | 13. HDMI 入力 |
| 3. 機能切換ボタン | 14. イヤホン出力 |
| 4. 設定ボタン | 15. AV 入力 |
| 5. チャンネル+ボタン | 16. 主電源スイッチ |
| 6. チャンネルーボタン | 17. 電源入力 |
| 7. 音量+ボタン | 18. スタンド |
| 8. 音量ーボタン | 19. mini B-CAS カードスロット |
| 9. 決定ボタン | 20. USB 地デジ番組録画
/ 再生専用スロット |
| 10. 電源ランプ／リモコン受光部 | 21. アンテナ入力 |
| 11. ディスクトレイ開ボタン | |

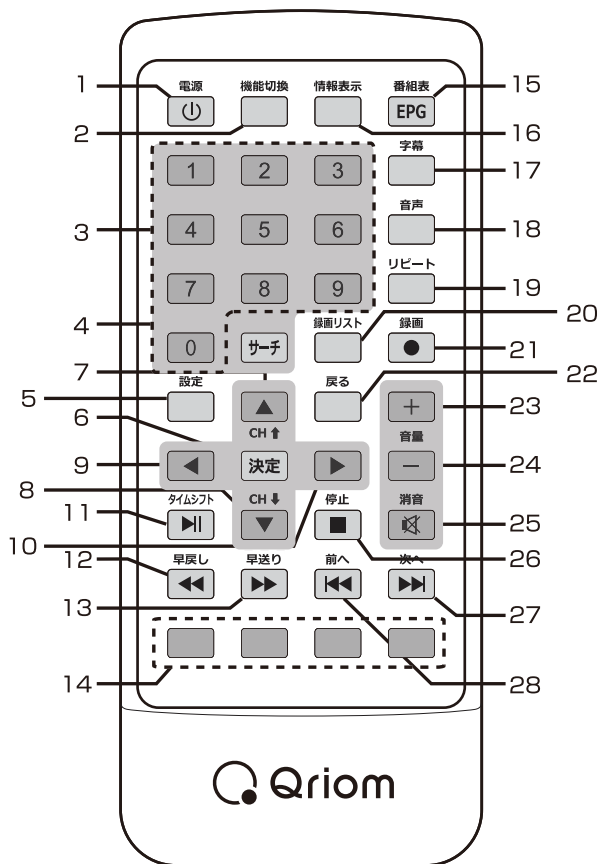
本体各部の機能

No	名 称	表 示	機 能
1	液晶パネル	—	映像が出ます。
2	スピーカー	—	音が出ます。
3	機能切換ボタン	機能切換	入力切替をします。
4	設定ボタン	設定	設定メニューを表示します。
5	チャンネル+ ボタン	チャンネル+	チャンネルを送ります。 カーソルを上に移動します。
6	チャンネルー ボタン	チャンネルー	チャンネルを戻します。 カーソルを下に移動します。
7	音量+ボタン	音量+	音量を上げます。 カーソルを右に移動します。
8	音量ーボタン	音量ー	音量を下げます。 カーソルを左に移動します。

No	名 称	表 示	機 能
9	決定ボタン	決定	設定、選択した項目を実行します。
10	電源ランプ ／リモコン受光部	—	電源の状態をランプで表示します。 リモコンからの操作を受信します。
11	ディスプレイ 開ボタン	OPEN	ディスプレイを開きます。
12	USB 外部メモリデータ 再生用スロット	USB  外部メモリ データ再生 用スロット	データ再生用の外部メモリーを挿します。
13	HDMI 入力	HDMI 入力	HDMI ケーブルを接続します。
14	イヤホン出力	イヤホン 	φ3.5 ステレオミニジャック用の ステレオイヤホンを接続します。
15	AV 入力	AV 入力	専用 AV ケーブルを接続します。
16	主電源スイッチ	(切) 主電源 (入)	本体電源の ON/OFF を切り替えます。
17	電源入力	電源入力 DC-IN	電源ケーブルを接続します。
18	スタンド	—	本体を立てたり、市販のフックに吊り下 げるときに使用します。
19	mini B-CAS カードスロット	mini B-CAS 	地上デジタル専用 miniB-CAS カードを 挿します。
20	USB 地デジ番組録画 ／再生専用スロット	USB  地デジ番組 録画／再生 専用スロット	テレビ録画用の外部メモリーを挿します。
21	アンテナ入力	アンテナ接続	アンテナケーブルを接続します。

5. リモコン各部の名称・機能

リモコン各部の名称



リモコン各部の機能

No	名 称	表 示	機 能
1	電源ボタン	⏻	本体電源の ON/OFF を切り換えます。
2	機能切換ボタン	—	入力ソース（モード）を切り換えます。 (DVD→HDMI→テレビ→AV→USB)
3	テンキーボタン	0～9	数字を入力します。
4	サーチボタン	サーチ	受信できるチャンネルを探索します。
5	設定ボタン	—	設定メニューを表示します。
6	決定ボタン	決定	設定、選択した項目を実行します。
7	CH↑ボタン	▲	チャンネルを送ります。 カーソルを上に移動します。
8	CH↓ボタン	▼	チャンネルを戻します。 カーソルを下に移動します。
9	◀ボタン	◀	カーソルを左に移動します。
10	▶ボタン	▶	カーソルを右に移動します。
11	再生・一時停止 ／タイムシフト ボタン	▶	再生・一時停止を切り替えます。 タイムシフト再生をします。
12	早戻しボタン	◀◀	早戻し再生ができます。
13	早送りボタン	▶▶	早送り再生ができます。
14	赤ボタン 緑ボタン 黄ボタン 青ボタン	赤 緑 黄 青	番組表表示中や録画データ再生中に 使用します。
15	番組表ボタン	EPG	番組表を表示します。
16	情報表示ボタン	—	番組の情報を表示します。

No	名 称	表 示	機 能
17	字幕ボタン	—	字幕の ON/OFF を切り換えます。
18	音声ボタン	—	音声を切り換えます。
19	リピートボタン	—	データ再生時にリピート設定します。
20	録画リストボタン	—	録画リストを表示します。
21	録画ボタン	●	番組を録画します。
22	戻るボタン	—	前の項目に戻ります。
23	音量+ボタン	+	音量+を押すと、音量が上がります。
24	音量-ボタン	—	音量-を押すと、音量が下がります。
25	消音ボタン	🔇	消音します。
26	停止ボタン	■	再生を停止します。
27	次へ (スキップ) ボタン	▶▶	次のチャプター、またはトラックにスキップします。
28	前へ (スキップ) ボタン	◀◀	前のチャプター、またはトラックにスキップします。

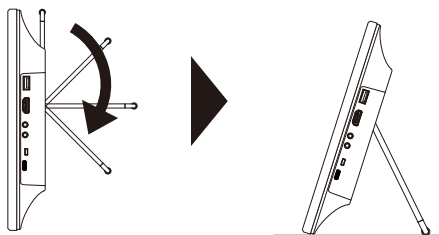
6. リモコン・本体の準備・説明

スタンドを使う

スタンドを使用して、環境に合わせて視聴できます。
スタンドアームは上下に180°動きます。

斜めに立てて使う

スタンドを斜めに引き出します。



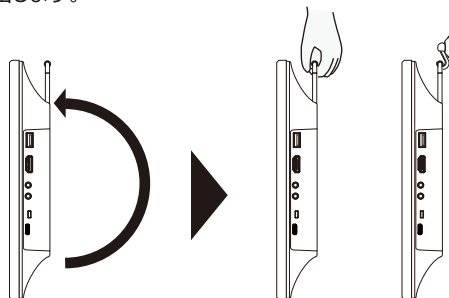
スタンドを斜めに引き出します

斜めに立てて使う

※指などを挟まないように注意してください。

持ち運ぶ / 吊り下げる

スタンドを上まで引き出します。

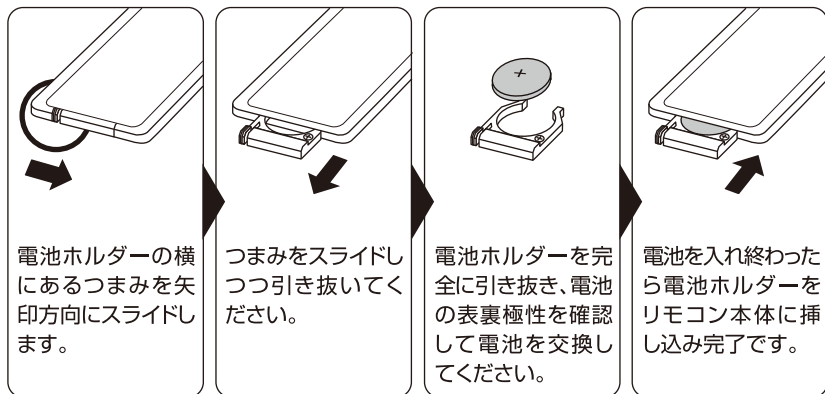


スタンドを上まで引き出す

持ち運ぶ / 吊り下げる

リモコンの準備

初めてリモコンをご使用する前に電池部分の絶縁シートを引き抜いて下さい。
電池の接点が導通し、リモコンが使用できるようになります。



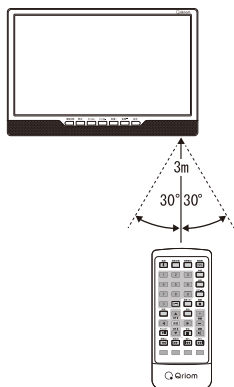
※電池はリチウム電池"CR2025"をお使いください。

※長時間で使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。

※付属のリチウム電池(CR2025)は、初期動作確認用です。お早めに新しい電池と交換してください。

リモコンの操作範囲

リモコンを使用する際は、テレビ本体前面の受光部から左右に各30度以内の角度で操作するようにしてください(特に本体から3m以上離れる場合)。リモコンの発信部とテレビ本体前面の受光部の間に信号を遮るものがないよう注意してください。



⚠ 注意

- リモコンに衝撃を与えたり水をかけたり、湿度の高い場所に放置したりしないでください。
- リモコンを直射日光のあたる場所、熱を発する機器の近く、ホコリやよごれの多い場所に放置しないでください。
- テレビ本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンが正常に動作しない場合があります。その場合は光があたらないようにするか、リモコンの角度を変えたり、受光部に近づけて操作してください。

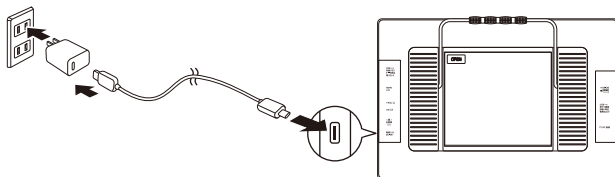
電池の交換

テレビがリモコンに反応しない場合は、リモコンの電池が切れている可能性があります。新しい電池に交換してください。

電源の接続

ACアダプターを使う

PD対応ACアダプターとUSB-C&USB-Cケーブルを接続し、本体側面の電源入力にUSB-C&USB-Cケーブルを接続して、PD対応ACアダプターをコンセントに接続します。



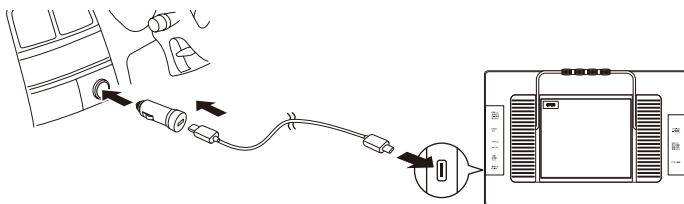


※長時間電源につないだまま放置しないでください。未使用時は必ずコンセントからPD対応ACアダプターを取り外してください。

※お手入れや点検のときには、本体からUSB-C&USB-Cケーブルを取り外してください。

シガーソケットアダプターを使う

- 1** 本体側面の主電源スイッチがOFFになっていることを確認します。
- 2** 本体側面のDC IN電源入力端子にUSB-C&USB-Cケーブルの片側を接続、反対側を付属シガーソケットアダプターに接続します。
- 3** 付属シガーソケットアダプターを車のシガーソケットに接続します。



※ 付属シガーソケットアダプターはDC 12V/24V車専用です。他の車には使用しないでください。

※ 付属シガーソケットアダプターは、⊕アース車では使用できません。

※ 長時間電源につないだまま放置しないでください。未使用時は必ず本体からシガーソケットアダプターを取り外し、本体およびシガーソケットアダプターを車に放置しないでください。

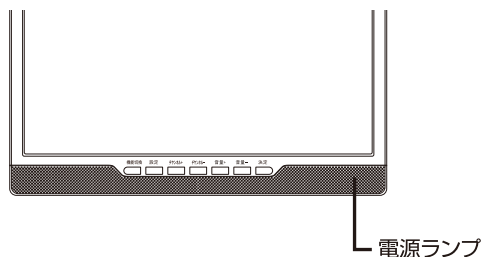
※ DC-DCコンバーターなどの電圧変換器は使用しないでください。故障の原因になることがあります。

※ お車での使用について、シガーソケットアダプターを差し込んだままエンジンを始動すると、機器に大きな電流が流れて破損したり、車側のヒューズが破損する事があります。

※ エンジン始動時は必ず、シガーソケットアダプターを抜いてください。

電源ランプ

本体正面(液晶パネル)の右下に電源ランプがあります。



■電源ランプ：電源の状態を表示するランプ

消灯:電源オフ

赤点灯:スタンバイ

緑点灯:電源オン

※主電源スイッチにより、電源オフ・オンの切替ができます。

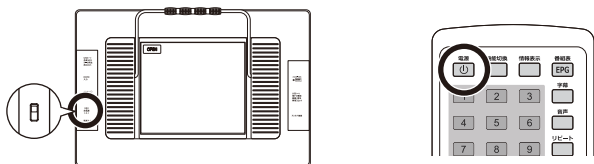
※リモコン電源ボタンにより、電源オン・スタンバイの切替ができます。

※電源オフ状態では、リモコン電源ボタンは効きません。

電源を入れる

本体右側面の主電源スイッチをONに動かすと、電源がオンになり画面が表示されます。OFFにすると、電源がオフになります。

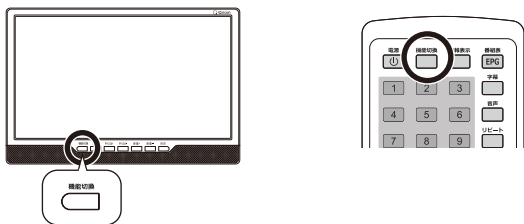
本体右側面の主電源スイッチをオンの状態で、リモコンの電源ボタンを押すとスタンバイ状態となり、もう一度押すと電源がオンになります。



- 本体の電源をオンにしないと、リモコンの電源ボタンでオン/スタンバイの操作はできません。
- リモコンの電源ボタンで電源をオフにすることはできません。

動作モードを切り替える

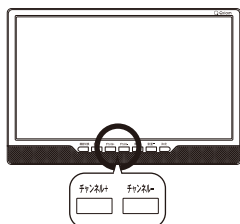
本体左側面の主電源スイッチをオンにした後、画面が映っている状態で本体下部の機能切換リモコンの機能切換ボタンを押すと、メニューが表示されます。



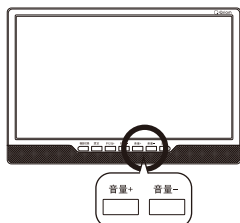
機能切換
DVD
HDMI
テレビ
AV
USB
OK

- DVD …… DVDを再生します
- HDMI …… HDMI入力端子に接続した機器の映像を表示します
- テレビ …… 地上デジタル放送 / ワンセグ放送を視聴します
- AV …… 映像入力端子に接続した機器の映像を表示します
- USB …… USBメモリーを読み込み、メディアプレーヤーに移行します

本体上面のチャンネル＋ボタンかリモコンの▲▼ボタンで項目を選択し、決定ボタンで確定してください。



リモコンの音量±ボタンで音量を0～100の範囲で調整できます。



- 機能切換メニューは無操作で5秒経過すると閉じます。

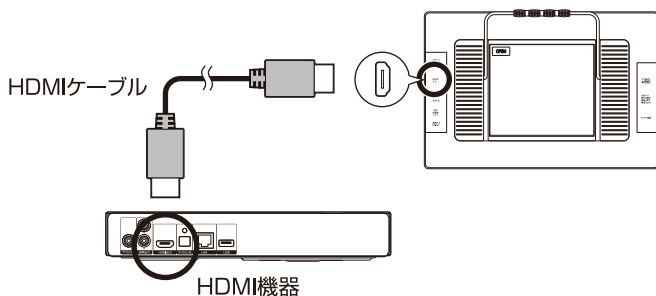
接続する

映像・AV入力端子を使用した機器の接続方法です。

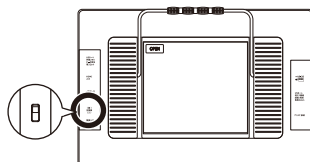
- 機器の接続は、必ず電源を切ってPD対応ACアダプターをコンセントから抜いてからおこなってください。
- 接続機器の操作や接続方法は、接続機器の取扱説明書を参照してください。

HDMI機器を接続する

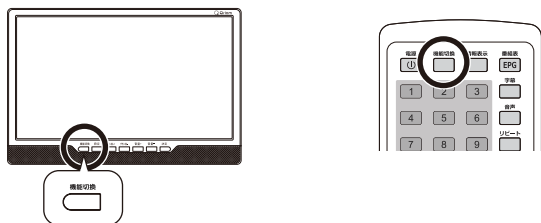
- 1** HDMIケーブルを接続する前にPD対応ACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 2** 本体のHDMI端子にHDMIケーブルでHDMI機器に接続します。



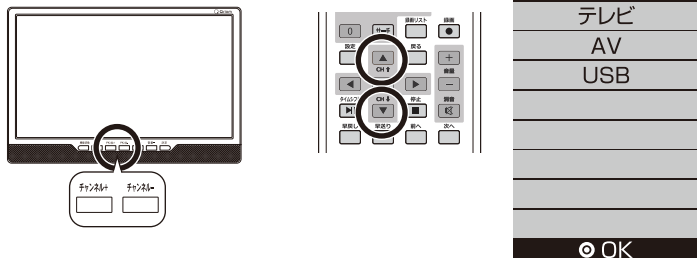
- 3** PD対応ACアダプターをコンセントに接続し主電源スイッチをONにすると、電源が入り電源ランプが緑色に点灯します。



- 4** 機能切換ボタンを押すと、機能切換メニューが表示されます。



- 5** 本体下部のチャンネル＋ボタンかリモコンの▲▼ボタンで「HDMI」を選択し、決定ボタンを押します。

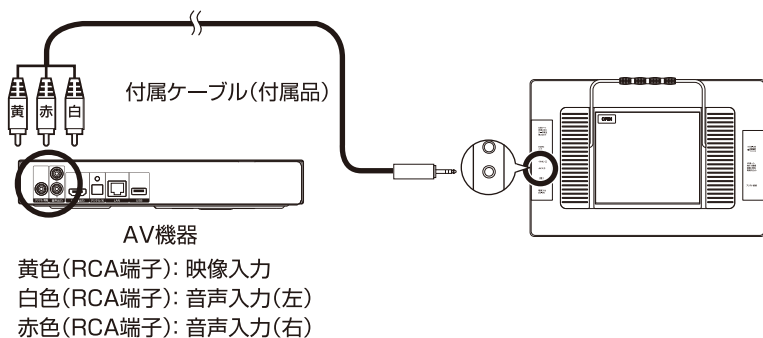


- 6** 電源を押すと、スタンバイ状態になります。

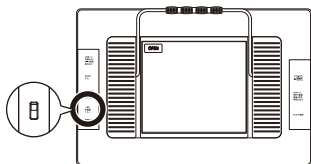
- 接続しているHDMI機器の再生中に本製品から音が出ない場合、接続機器のデジタルオーディオ出力の設定を確認し、「PCM」モードに設定されていることを確認してください。
- MHLには対応していません。

AV機器を接続する

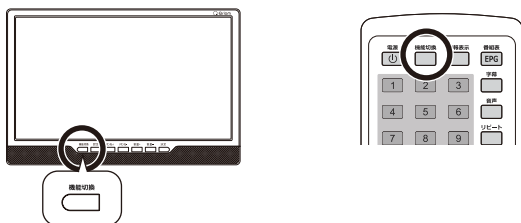
- 1 付属AVケーブルを接続する前に本体電源を切り、PD対応ACアダプターのコンセントから抜いてください。
- 2 本体のAV入力端子に付属ケーブルでAV機器に接続します。



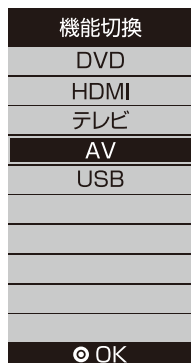
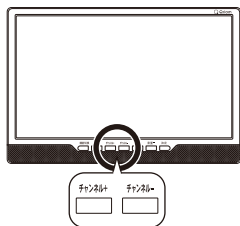
- 3 PD対応ACアダプターをコンセントに接続し主電源スイッチをONにすると、電源が入り電源ランプが緑色に点灯します。



- 4 機能切換を押すと、機能切換メニューが表示されます。



- 5** 本体上面のチャンネルボタンかリモコンの▲▼ボタンで「AV」を選択し、決定ボタンを押します。



- 6** 電源を押すと、スタンバイ状態になります。

- 機器側の音量を最小にしてから接続してください。
- 接続する機器の組合せによって画面の比率が乱れる場合があります。
- すべての入力機器を動作保証するものではありません。

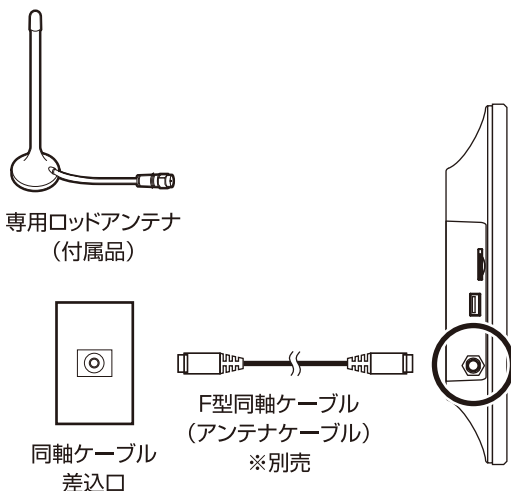
7. テレビを視聴する

地上デジタル放送とワンセグ放送を受信することができます。

視聴準備

地上デジタル放送やワンセグ放送を視聴する前に以下の準備をしてください。

アンテナを接続する



- 付属のロッドアンテナは強電界地域用の簡易アンテナとなります。テレビの電波塔から遠い場所、ビルや地下、コンクリートの壁を使用した建物の中では受信ができない場合があります。窓際や屋外など受信感度が良い場所に設置してください。
- 録画機能を使用する際は、安定した録画のため同軸ケーブル差込口のご利用を推奨します。
- アンテナを接続する場合は、必ず本製品の電源をオフにし、PD対応ACアダプターをコンセントから抜いてください。PD対応ACアダプターはすべての接続が終わってから、コンセントに接続してください。
- 機能切替で他機能からテレビに切り替えるときに15秒程度時間がかかります。

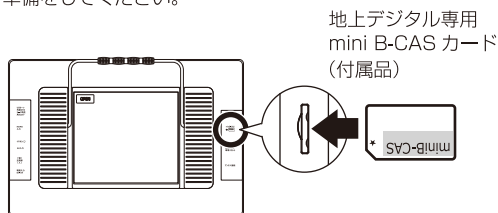
B-CAS(ビーキャス)カードについて

- 本製品には地上デジタル専用 mini B-CAS カードが1枚付属しております。B-CAS カードの役割および本製品への取り付け方法については、「地上デジタル専用 mini B-CAS カードを入れる」をご覧ください。
- mini B-CAS カードの登録や取り扱いの詳細については、カードが貼ってある説明書をご覧ください。
- mini B-CAS カードの破損、紛失、盗難や本製品の廃棄などでカードが不要になった場合などは、(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズにご連絡ください。
(お問い合わせ先：カスタマーセンター TEL 0570-000-250)

地上デジタル専用mini B-CASカードを入れる

地上デジタル放送を視聴する場合に、準備をしてください。

本製品の電源がオフであることを確認し、mini B-CAS カードの表面を上にして「カチッ」と音がするまで奥に差し込んでください。



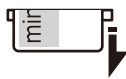
- 地上デジタル放送を視聴、録画する場合は、付属の mini B-CAS カードを本製品に入れる必要があります。
- mini B-CAS カードスロットには、mini B-CAS カード以外を入れないでください。故障や破損の原因になります。
- 使用中に mini B-CAS カードを抜き差ししないでください。

地上デジタル専用mini B-CASカードを取り外す

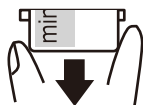
mini B-CASカードを取り外す場合は、mini B-CASカード中央部を指で押し込み、出た先端をつまんでゆっくり取り外します。



押し込む



先端が出てくる



つまんで取り出す

初期設定をする

製品の初回利用時に電源をオンにする、もしくは電源をオンにした後、機能切換で動作モードを「テレビ」に切り替えます。

はじめて視聴する場合や、TV設定メニューから工場出荷時設定に戻した場合、インストールガイドが表示されます。決定ボタンを押すとチャンネルスキャンが始まり、しばらくすると視聴できます。

サーチ中、受信に成功した場合はリストに登録され。完了後に放送が表示されます。

サーチできなかった場合、再度インストールガイド画面が表示されます。



インストールガイド画面



チャンネルスキャン画面



リスト登録画面

本製品は受信状態によって、自動で地上デジタル放送かワンセグ放送のどちらかを受信し、視聴できます。地上デジタル放送かワンセグ放送のどちらかを視聴したい場合は、TV設定メニューの受信切替で変更してください。(P.64)

■受信感度が悪い場合には

サーチできなかった場合や、画面が乱れる、ワンセグと地上デジタル放送(フルセグ)がたびたび切り替わり安定しない場合は、F型同軸ケーブル(別売り)で同軸ケーブル差込口と接続するか、地デジ用室内アンテナ(別売り)と接続し、チャンネルスキャンを実行してください。

- アンテナの位置を移動したり、受信環境が変わった場合、必ずチャンネルスキャンをやり直してください。
- 受信環境の状態によっては、チャンネルスキャンに時間がかかる場合があります。
- 放送エリア外では視聴できません。
- チャンネルによって受信状態が異なる場合があります。
- ケーブルテレビや共同アンテナをご利用の際は、同一周波数パススルー方式での地デジ放送受信に対応しているか、ご契約のケーブルテレビ会社や共同アンテナの管理者にご確認ください。

チャンネルサーチをやり直す

テレビを移動した際や、放送チャンネルの変更や追加の案内がある場合は、サーチボタンを押してやり直すことができます。

- チャンネルサーチ実行後、予約リストは消去されます。録画予約をおこなっていた場合は再度登録作業をしてください。

地上デジタル放送 / ワンセグ放送を視聴する

地上デジタル放送とワンセグ放送の操作方法を紹介します。

リモコンボタン機能一覧



・・・ チャンネルを選択し、番組を視聴します。

情報表示



・・・ 視聴中の番組情報を表示します。
1 回押し：番組概要 2 回押し：番組詳細

字幕



・・・ 字幕に切り替えます。

音声



・・・ 主音声・副音声に切り替えます。

消音



・・・ 消音にします。

決定



・・・ 各放送局のチャンネルリストを表示します。

番組表



・・・ 視聴中のチャンネル局の番組表を表示します。

サーチ



・・・ チャンネルを探索します。



・・・ チャンネルの選択をします。

+



音量

・・・ 音量の調整をします。

-



設定



・・・ テレビ設定メニューを表示します。

録画



・・・ 視聴中の番組を録画します。

タイムシフト



・・・ タイムシフト再生を開始します。

録画リスト



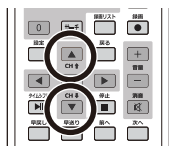
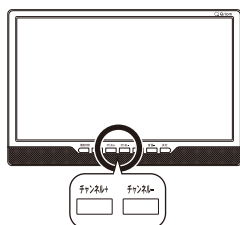
・・・ 録画リストを表示します。

チャンネルを選局する

本製品で視聴するチャンネルの選局方法は以下のものがあります。

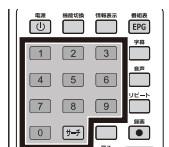
チャンネルボタンによる選局

本体のチャンネル＋ボタンかリモコンの▲▼ボタンを押すと、チャンネルサーチで登録されたチャンネル番号の順にチャンネルが切り替わります。



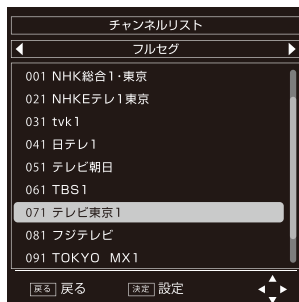
数字ボタンによる選局

リモコンのテンキーボタンを押してチャンネルを選局します。3桁のチャンネル番号のうち上2桁(選局直後画面右上に表示される数字)の選局のみ対応します。



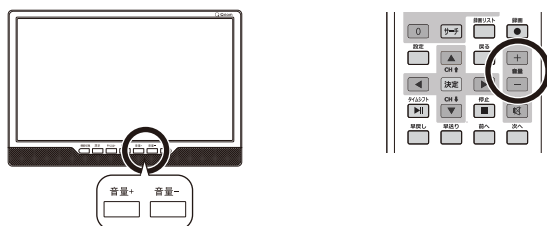
チャンネルリストによる選局

視聴中にリモコンの決定ボタンを押し、チャンネルリストを表示させて▲▼ボタンで選択し決定ボタンを押します。



音量を調節する

リモコンの音量±ボタンで音量を0～100の範囲で調整できます。

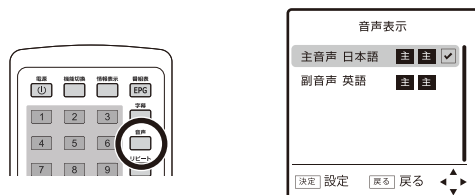


消音したい場合は、再生中にリモコンの消音ボタンを押します。画面左上に消音を示すアイコンが表示され消音状態となり、内蔵スピーカーとヘッドホンから音が聞こえなくなります。消音状態を解除するには、もう一度消音ボタンを押してください。

音声を切り替える

音声多重放送、二か国語放送など、複数の音声に対応した番組は音声の切り替えができます。

再生中にリモコンの音声ボタンを押して切替メニューを表示させ、上下左右キーで選択して決定ボタンを押します。



※ 番組によっては、主音声と副音声を独立して選択するものと、「主」「副」の切り替えにて選択するものがあります。

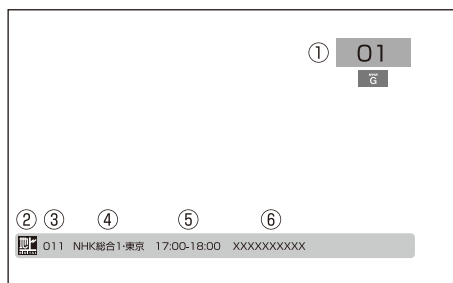
字幕を切り替える

字幕放送に対応した番組では、再生中にリモコンの字幕ボタンを押すごとに字幕の表示/非表示を切り替えられます。



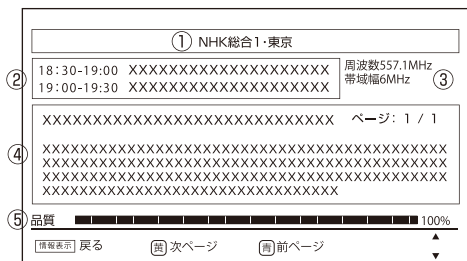
情報を表示する

チャンネルの変更直後や、情報表示ボタンを1回押すと現在視聴している番組の情報を表示します。



- ①リモコン番組
- ②受信波の種類(ワンセグ/地デジ)
- ③チャンネル番組
- ④受信放送局
- ⑤放送時間
- ⑥番組名

情報表示ボタンを2回押すと、詳細な情報が表示されます。

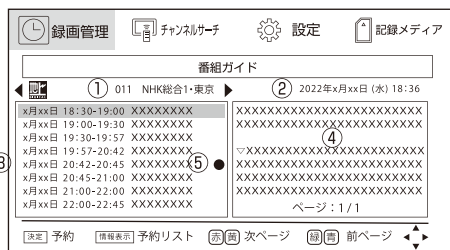


- ①受信放送局
- ②番組名
- ③受信周波数
- ④番組概要
- ⑤受信品質

※④の概要が複数ページにまたがる場合、「黄」で次のページに、「青」で前のページに移動します。

番組表（EPG ガイド）を表示する

リモコンの番組表ボタンを押すと、番組表を表示させることができます。番組表は現在視聴中の番組より、最大1週間分の番組を表示できます。



- ① 現在選択中の放送局
- ② 現在時刻
- ③ 番組表
- ④ 番組情報
- ⑤ 録画予約済アイコン

番組を選択後、決定ボタンを押して録画予約をすることができます。
「赤」と「緑」で番組表のページを、「黄」「青」で番組情報のページを切り替えます。

- EPGガイドの取得には、放送をしばらく受信し続ける必要があります。表示数が少ない、飛び飛びになっている場合は受信完了までしばらくお待ちください。

地上デジタル放送 / ワンセグ放送を録画する

番組録画機能について

録画機能をご利用の前に、以下の点について正しくご理解のうえでご利用ください。

- 本機はシングルチューナー搭載です。裏番組録画機能(視聴中の番組以外の番組を録画する機能)はありません。
- 本機には記録用メディア(メモリー/ディスク)は内蔵されていません。録画に関する機能をご利用される場合、別途市販のメディアをご用意ください。
(本機でご利用可能なメディアの仕様についてはP.38をご参照ください)
- 録画用として利用するメディアは、事前に「試し録画」を行い、動作の確認を行ってください。

- 録画したデータはMTSファイル(拡張子.mts)としてメディアに記録されます。
- 録画中は他のチャンネルに切り換えられません。
何らかの理由(主電源が切れる、受信波が途切れる、など)で録画が中断した場合、データが破損して再生できない場合があります。
- 番組ガイドは約8日後まで取得できます。番組ガイドで表示されない先の日付を予約する場合、指定録画で日付指定を行ってください。
- 同じ時間帯に重複した番組を録画することはできません。
- 録画予約後、チャンネルサーチを実行すると、録画予約情報がすべて消去されますので、再度予約をしてください。
- 本機で録画したデータは本機以外の機器で視聴(再生)できません。
- コピー禁止の番組や、外部機器(DVDプレーヤーなど)からの入力データを録画(記録)することはできません。録画は本機で受信したテレビ放送番組のみ可能です。
- 著作権保護の為、本機で設画したデータの移動やコピーは行わないでください。
- 故障などの理由で本機を修理(交換)した場合、以前記録したデータは視聴できなくなる場合がありますので予めご了承ください。
- 本機で録画したデータは、個人または家庭内その他これに準する限られた範囲内で楽しみいただく以外には、著作権法上、権利者に無断で使用はできません。また、同範囲内で楽しみいただく以外に、許諾なく複製や改変を行ったりインターネットなどで送信や場示を行うことは著作権法上禁止されています。以下の行為についても原則として著作権法上保護された権利の侵害となりますのでご注意ください。
・録画した番組を自身のホームページやSNS等に掲載する/メールなどで他人に送る
・録画した番組を営利目的で不特定多数へ貸し出す
- 著作権法に違反した場合、刑事処罰を受ける場合もあります。自己責任のもとでご利用ください。
(著作権法違反により生じた損害などに關し、当社は一切の責任を負いません)

容量と録画時間の目安

※放送番組のデータ量などにより変化します。

■フルセグ録画

番組データ1秒あたり約1.70MBの場合 ÷ 容量1GBあたり約10分間録画
空き容量15GBのメディアでは、約2.5時間分の録画が可能

■ワンセグ録画

番組データ1秒あたり約0.04MBの場合 ÷ 容量1GBあたり約7時間録画
空き容量15GBのメディアでは、約100時間分(4日分)の録画が可能

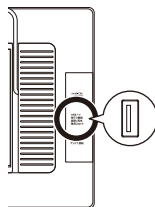
録画用外部メモリーの準備

録画機能を使用する際は、市販のUSBメモリーやUSBハードディスクが必要になります。

- ・推奨容量 1TB以下
- ・USB2.0対応
- ・録画専用(メディアプレイヤーモードでは使用できません)
- ・USBハードディスクをご利用の際は、バスパワー方式でなく、セルフパワー方式(USBハードディスクに専用アダプタを接続して使用)のものをご利用ください。

1 本体左側面(アンテナ端子、mini B-CASスロットのある側)のUSBポートに外部メモリーを接続します。

2 設定メニューからメディアの状態を確認し、必要であればフォーマットします。

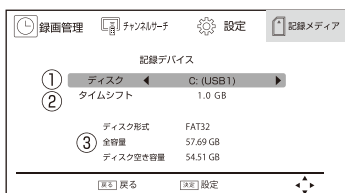


メディアの状態確認

設定ボタンを押し、設定メニューを表示させて▼▲◀▶ボタンと決定ボタンで「記録メディア」→「メモリー管理」を選択します。



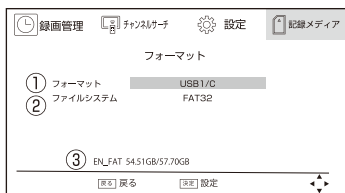
「記録デバイス」では、外部メモリーの容量とタイムシフト再生で使用する容量の割り当て(0.5GB~4GB)ができます。



- ① ディスク選択(本製品では使用しません)
- ② タイムシフト再生用の割り当て設定
- ③ 録画用外部メモリーの情報

- 「ディスク空き容量」や「全容量」にて容量が正常に表示されない、0と表示される場合やディスク形式がパソコンなどで認識される形式と異なる場合はフォーマットを実行してください。

「フォーマット」では外部メモリーのフォーマット(初期化)が行えます。ファイルシステムが「FAT32」であることを確認してから「USB 1/C」を選択し、決定ボタンを押して実行します。



- ① フォーマット
- ② フォーマット形式
- ③ 録画用外部メモリーの情報

- FAT32 形式でフォーマットされた外部メモリーのみ対応します。exFAT形式でフォーマットされた大容量の外部メモリーの場合、NTFS 形式と表示されることがありますが使用できません。
- NTFS 形式でフォーマットされた外部メモリーは動作保証しておりません。

録画容量について

地上デジタル放送を録画する場合
 目安ビットレート：1.7MB/s
 容量 1GB あたり約 10 分録画

ワンセグ放送を録画する場合
 目安ビットレート：0.04MB/s
 容量 1GB あたり約 7 時間録画

- 放送番組のデータ量によって録画可能時間が変化します。

録画の優先度について

録画機能は、「予約録画」と「直接録画」の2つがあり、
 「予約録画」は、日時を指定する方法と EPG から予約する方法のことで、
 「直接録画」は、視聴中の番組を録画する方法とタイムシフト再生のことになります。

これら録画機能は、「予約録画」>「直接録画」の優先順で動作します。

直接録画する

番組の視聴中に  ボタンを押して録画を開始します。「録画を開始します」と表示された後、録画が開始します。録画中は画面左上に「録画中」の表示が点滅します。

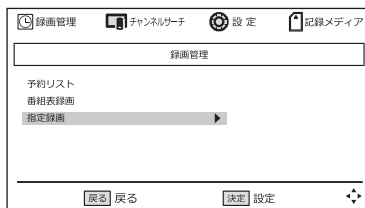
録画を停止するときは  ボタンを押してください。



指定録画（日時を指定して録画する）

日時を指定して番組を録画することができます。

- 1**  ボタンを押してTV設定メニュー(P.65)を画面に表示します。



- 2**     を利用して上段のカーソルを<録画管理>に下段のカーソルを<指定録画>に合わせてから  を押します。（イベント追加へ移行）



- 3** ▲ ▼ ◀ ▶ 、数字を利用して録画するチャンネルや日時を入力します。
 入力を確認後 **決定** を押すと予約が確定され
 <予約リスト>が表示されます。



(ヒント)

番組視聴に戻る場合は **戻る**

続けて別の予約を行う場合は **赤**

予約リスト上の予約を編集する場合はカーソルを移動させてから **緑**

予約リスト上の予約を削除する場合はカーソルを移動させてから **青**

番組表 (EPG ガイド) から録画する

番組表(EPGガイド)を使用し、番組ごとに録画予約をすることができます。

- 1** 番組視聴中に **EPG** ボタンを押します。



- 2** ▲ ▼ ◀ ▶ **赤** **緑** で予約する番組名にカーソルを合せてから **決定** を押します。(イベント追加へ移行)

- 3** 表示を確認後 **決定** を押すと予約が確定され「予約リスト」が表示されます。

(ヒント)「設定メニュー」→「録画管理」→「番組表録画」から同表示や設定が可能です。



⚠ ご注意ください

※ 番組ガイドから予約を設定した後に、放送時間の延長や中止などが起こった場合、本機では自動的に録画時間の延長や予約の中止などは行われませんので予めご了承ください。

(例)「〇〇放送局の(A)番組(※放送予定10:00~11:00)」を番組ガイドから予約を設定した

→(A)の直前の番組(B)が急遽30分延長となり、(A)は10:30から繰り下げ放送となった

上記例の場合は(B)30分+(A)30分となり、(A)の残り30分は録画されません。本機では(予約リストの通りの録画(〇〇放送局の放送を10:00~11:00)となります。

予約リストを使用する

予約の確認、追加、編集、削除ができます。



赤

: 予約リスト外の予約設定の追加

緑

: カーソル選択した予約設定を編集

青

: カーソル選択した予約設定を削除

▲

▼

: カーソル移動

戻る

: 一つ前の画面に戻る

タイムシフト機能を使う

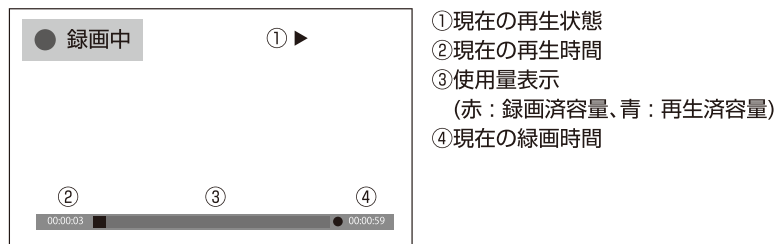
番組視聴中に、タイムシフト  を押してタイムシフト再生が行えます。
番組の視聴中に来客が来たり、電話が掛かってきたりしたときに一時的に記録しておき、ちょっとした用事を済ませてから続きを視聴することができます。

「タイムシフト開始中です」の表示後、画面が一持停止します。

タイムシフト  を再度押すことで再生が開始されます。

タイムシフト再生の停止には  を押した後に  を押します。

- 「記録デバイス」設定で設定した容量分記録します。設定容量以上記録された場合、先頭のデータは上書きされます。長時間離れる場合は録画ボタンによる録画を推奨します。



- タイムシフト再生中に一時停止後、のバーの青色表示は徐々に減少していきます。青色表示がなくなった場合、その後の再生は一時停止箇所からではなく録画データの残っている時間までスキップされます。

タイムシフト機能では タイムシフト    のボタンを使用します。

<タイムシフト)利用前の設定準備

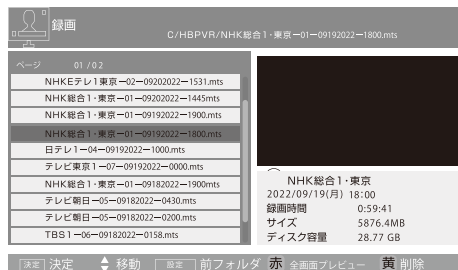
録画用メディアの容量を設定します。

- 1 「設定」→記録メディア→メモリー管理→記録デバイス→タイムシフト
- 2   ボタンでタイムシフト機能に割り当てるメディアの容量を選択します。
(0.5GB/1.0GB/1.5GB/2.0GB/2.5GB3.0B/3.5G/4.0GBから選択)

- ①番組視聴中にボタンを押すと...
- 一時停止状態になります
 - 左上に『録画中』が表示されます
 - 中央右に『一時停止マーク』が表示されます
- ②①の状態ボタンを押すと...
- 一時停止箇所から再生が始まります
 - 左上に『録画中』が表示されます
 - 中央右に『再生マーク』が表示されます
 - 下部に『P/Rステータスバー(P.43)』が表示されます
- ③②の状態ボタンを押すと...
- データ再生を一時停止します
 - 左上に『録画中』が表示されます
 - 中央右に『一時停止マーク』が表示されます
 - 下部に『P/Rステータスバー(P.43)』が表示されます

録画したデータを再生、削除する

リモコンの  を押すと、録画リストが表示されます。



- ①再生中のファイルの保存場所
- ②録画ファイル一覧
- ③録画プレビュー画面
- ④録画情報

-   : カーソル移動
-  : カーソル選択したデータを再生
-  : 再生データの停止
-   : 早戻し/早送り(×2→×4→×8→×16→×32→解除)
-   : 前/次のデータへスキップ移動

設定	: 一つ上のフォルダへ移動
戻る	: 番組視聴に戻る
赤	: 画面サイズの切換(全画面プレビュー表示)
青	: データの再生開始時間の設定(ワープ(Gototime)機能)

※ワープ(GoTo Time)機能:録画データのスタート時間を指定して移動する機能です。
(例)録画時間1時間のデータで、「40分10秒後」にスタート時間を指定して移動。

録画データの削除

録画リスト内の削除するデータにカーソルを合わせ **黄** を押します。

※ **黄** を押すとデータ名の左側にマークが付きます。

→ **決定** を押すと削除するかどうかの確認が表示されます(決定/戻る)

→ **決定** を選択して再度 **決定** を押すとデータが削除されます。

※一度削除したデータを復元することはできません。

削除する前にデータの確認を行ってください。

リモコンボタン機能一覧（録画データ再生、タイムシフト中）

タイムシフト



・・・ 再生/一時停止をします

停止



・・・ 再生を停止します/タイムシフト機能を終了します

早戻し



・・・ 早戻しをします(2x~32x)

早送り



・・・ 早送りをします(2x~32x)

前へ



・・・ 前のファイルを再生します(録画データ再生中のみ)

次へ



・・・ 次のファイルを再生します(録画データ再生中のみ)

+

音量



・・・ 音量の調整をします

消音



・・・ 消音にします

情報表示



・・・ 録画ファイル・タイムシフト再生の情報を表示します
タイムシフト再生中は表示されません

赤

・・・ (録画ファイル再生中)プレビュー表示/全画面表示を切り替えます
(タイムシフト再生中)タイムサーチできません

青

・・・ (録画ファイル再生中)タイムサーチします

● 音声の切り替えおよび字幕の切り替えは放送の視聴中に変更してください。

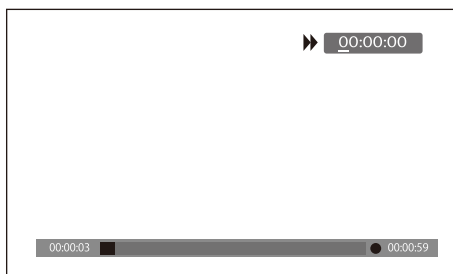
録画データの情報を確認する

録画データの再生中に **情報表示** を押して、録画データの情報を確認することができます。

時間 00:00:24/00:02:45
ファイル名:NHK Eテレ1東京-12162
サイズ:132.0MB
解像度:720×480P
フレームレート:29.976fps

タイムサーチする

録画データの再生中は **青** を押して任意の再生時間に移動することができます。



で変更したい数字を選び、

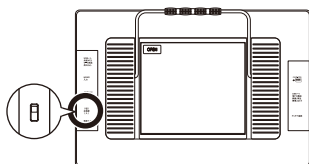


で入力後、 **決定** を押して移動します。

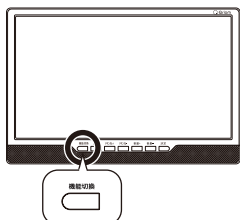
8. DVD/CDプレーヤーを使用する

DVDを再生する

- 1** 本体右側の主電源スイッチをオフからオンにすると、電源が入ります。電源が入った状態でリモコンの電源ボタンを押すとスタンバイ状態になり、再度リモコンの電源ボタンを押すと電源が入ります。



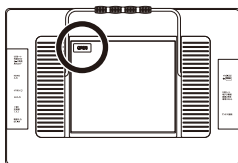
- 2** 本体又はリモコンの機能切換ボタンで機能切換メニューを表示します。



リモコンの▲▼ボタンで「DVD」の項目にカーソルを合わせ、OKボタンを押すとDVDモードに切り換わります。



- 3** 背面のディスクトレイカバー開スイッチを押してディスクカバーを開き、ディスクのラベル面が見えるように向けてセットします。ディスクをセットしてからカバーを閉じます。



- ※ お買い上げ時はトレイ内部に「レンズ保護カバー(紙製)」が付いています。
- ※ ディスクの読み込み面は手で触らないでください。
- ※ カバーの開閉は丁寧にお取り扱いください。破損や故障の原因となる場合があります。

4 トレーカバーを閉じると自動で再生がスタートします。

※市販の映画ソフトなどの場合、はじめにソフトのタイトルなどが画面に表示されます。

再生 / 一時停止 / 停止する

ソフトの再生が始まり、タイトル画面などが表示されたら本体又はリモコンの OK、▲、▼、◀、▶、再生/一時停止、停止、早送りなどのボタンで各操作を行います。

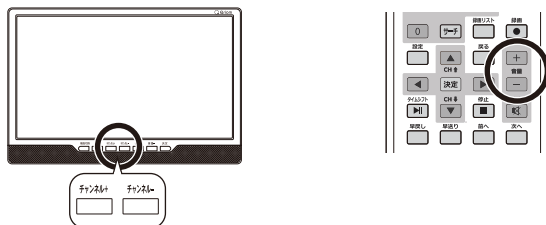
※ ソフトの記録状態などにより可能な操作は異なります。

例)チャプター編集されていないソフトは「次/前へ」等の操作はマルチアングルを収録していないソフトは「アングル切換」の操作はできない...など

音量を調節する

本体又はリモコンの音量±ボタンで調整します。

※リモコンの消音ボタンで消音消音解除の操作もできます。



※ 個人で作成されたディスクや海外のディスク等はディスクによっては時間がかかったり読み込み時に音がしたりします。

デジタル放送を録画・ダビングしたディスクの場合、CPRM対応ディスクでVRモードで書き込み最後にファイナライズ処理をしたものでないと認識しません。

ディスクの種煙や相性によっては可生できない場合があります。すべてのディスクの可生を保証するものではありません。

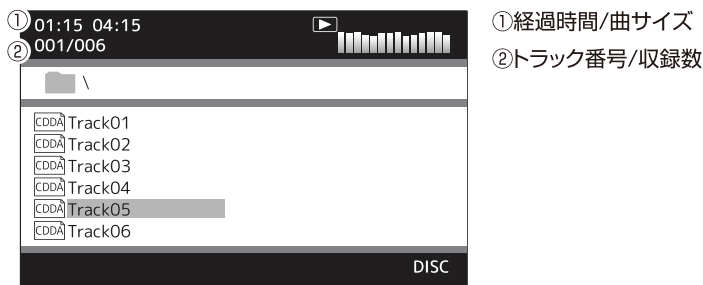
CDを再生する

DVDディスクと同様に CDディスクをセットしてディスクトレイカバーを閉じると、音楽データの再生が自動的に始まります。音楽CDディスクの再生時では、DVDディスク再生に使用するボタンで以下の操作を行うことができます。

- ・再生(一時停止)
- ・停止
- ・早送り/早戻し
- ・消音/音量調整
- ・前後スキップ
- ・リピート再生 (シングル再生/シングルリピート/フォルダリピート/フォルダ再生)

CD 再生時の画面表示

音楽CDの再生中は、トラック(収録曲)の再生時間などの情報が表示されます。下記例はCDDA形式でリッピングした場合の表示です。CDの作成方法により、表示内容が異なる場合があります。



※トラックが多いCDの場合、リモコン「サーチ」ボタンをお試しください。

- ①トラック番号表示が切り換わり、数字キーで再生するトラックを選択できます。
- ②トラック再生中に「サーチ」を押すと数字キーで再生スタート時間を指定できます。

テレビ番組を録画したディスクの再生

- 本機ではテレビ番組を録画したDVDディスク(以下【番組録画ディスク】記載)の再生が可能です。(CPRM対応)但し、本機で読み込み可能な【番組録画ディスク】は以下条件で作成されたディスク(DVD-R/RW)のみとなります。
本機で【番組録画ディスク】を再生する場合、録画する機器側の設定やデータの保存方法やディスクの作成方法などにご注意ください。
 - 録画に使用するディスクがDVD(DVD-Rや DVD-RW)であること。ブルーレイディスクやウルトラブルーレイディスク(BD/6D-R/UHDBDなど)の読み込みできません。
 - 録画に使用したディスクがCPRM 対応であること。パソコンなどを使用してCPRM(コピー制御)非対応のディスクにTV番組などのデータを保存、作成されたディスクの場合、読み込みできない場合があります。
 - 録画した機器側で「ディスクのファイナライズ」の処理が行われていること。ファイナライズは録画した機器以外の機器(本機など)でもデータの読み込みができるように、データの終点ポイントを付加した上で以降の「書換え/上書き不可」状態にする処理です。この処理は録画した機器(レコーダー等)側でのみ実行できます、またこの処理が未処理の場合、録画した機器以外ではディスク再生はできません。
 - データが等倍速で録画されていること。録画する機器側の設定が「倍速」「3倍速」など、データが圧縮して保存されている場合、読み込みできない・正しく表示されないなどの場合があります。
 - 録画(ダビング)方式がVRモードで行われていること。録画機器のメーカーや仕様により「AVCRECモード」や「HDVRモード」などVRモード以外の録画方式があります。本機ではVRモード以外の方式で録画作成されたディスクの読み込みはできません。
- ※ 上記条件に合った場合でもデータの書き込み方法・保存方法・データの破損、ディスクの互換性や相性の問題などの理由で読み込みできない場合がありますので予めご了承ください。
- ※ 「ディスク」「CPRM」「ファイナライズ」についての詳細は本書P52～53をご参照ください。

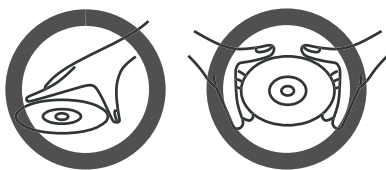
ディスクの取り扱いについて

※ CD および DVD は、ほこり、汚れや引っかかり傷が付かないように、慎重に取り扱ってください。

※ 引っかかり傷、汚れ、ほこりなどから CD および DVD を常に保護してください。使用していないときは CD および DVD を購入したときに入っていたケースに入れて保護することをお勧めします。

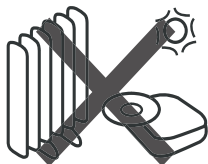
※ CD および DVD にほこりや引っかかり傷が付いたり歪んだりすると、音や映像が飛んだり途切れたり、または雑音が発生する原因となります。

※ CD および DVD を持つときは、プレイ面に触れないように注意してください。



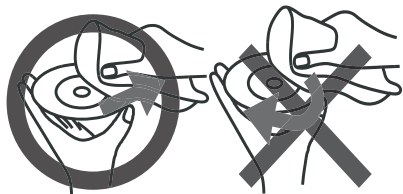
※ CD および DVD はケースに入れて保管してください。ラベルが貼られている面を上にしてラベル面を軽く押してケースに収納してください。

※ CD および DVD は暖房機器の近く、温度が高い場所または、ほこりの多い場所には置かないで下さい。
※ ボールペンでラベル面に文字を書かないでください。CD および DVD にラベルまたはシールなどを貼らないで下さい。



※ CD および DVD のプレイ面に付着したほこりや汚れや指紋はやわらかい布を使い、CD および DVD の内側から外側に向かって拭き取ってください。絶対に円を描くように拭かないでください。

※ 従来のレコードクリーナー、帯電防止剤、ベンゼン、シンナー、その他の溶剤は使用しないでください。



再生可能なディスク

DVD-R/DL、DVD-RW (DVD-Video)

※ ディスクの品質や記録状態によっては正常に再生出来ない場合があります。

※ ファイナライズされていない状態では再生できません。

DVD-R/DL、DVD-RW (DVD-VR CPRM)

※ ディスクの品質や記録状態によっては正常に再生できない場合があります。

※ ファイナライズされていない状態では再生できません。

CD-R/RW (CD-DA/MP3/JPEG 形式)

※ ディスクの品質や記録状態によっては正常に再生できない場合があります。

再生可能なリージョン

※本機では再生できるリージョンコードは【2】と【ALL】です。

リージョンコードとは DVD および DVD 再生機器に割り当てられた地域番号です。

DVD ディスクと DVD 再生機器のリージョンコードが一致していないと再生できません。



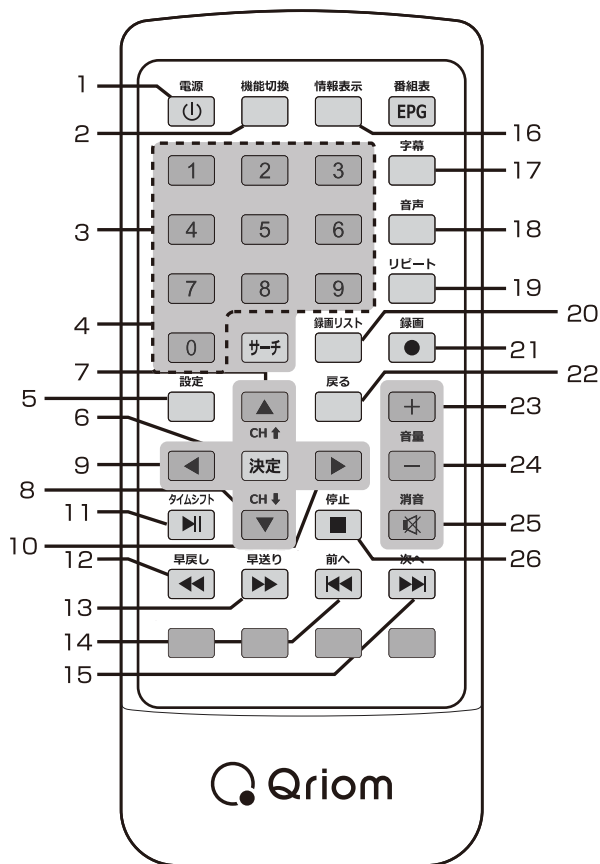
著作権について

※ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開することや、有償、無償を問わずレンタルする事は法律により禁止されています。

※ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピーガード機能により複製された映像は乱れます。

※ DVD ロゴは商標です。

リモコン各部の名称（ディスク再生時）



リモコン各部の機能（ディスク再生時）

No	名 称	表 示	機 能
1	電源ボタン	⏻	本体電源の ON/OFF を切り換えます。
2	機能切換ボタン	—	入力ソース（モード）を切り換えます。 (DVD→HDMI→テレビ→AV→USB)
3	テンキーボタン	0～9	数字を入力します。
4	サーチボタン	サーチ	タイトル / チャプター / 時間の指定・ 選択をします。
5	設定ボタン	—	機器設定メニューを表示します。
6	決定ボタン	決定	設定、選択した項目を実行します。
7	CH↑ボタン	▲	カーソルを上に移動します。
8	CH↓ボタン	▼	カーソルを下に移動します。
9	◀ボタン	◀	カーソルを左に移動します。
10	▶ボタン	▶	カーソルを右に移動します。
11	再生・一時停止 ／タイムシフト ボタン	▶	再生・一時停止を切り替えます。
12	早戻しボタン	◀◀	データの早戻しができます。 (×2→×4→×8→×16→×32) ↑
13	早送りボタン	▶▶	データの早送りができます。 (×2→×4→×8→×16→×32) ↑
14	前へ（スキップ） ボタン	◀◀	前のデータまたはチャプターに移動 します。
15	次へ（スキップ） ボタン	▶▶	次のデータまたはチャプターに移動 します。

No	名 称	表 示	機 能
16	情報表示ボタン	—	再生中、データの時間を表示します。 (表示オフ→タイトル再生時間→タイトル残り時間→チャプター再生時間→チャプター残り時間→表示オフ)
17	字幕ボタン	—	字幕の ON/OFF を切り換えます。
18	音声ボタン	—	音声を切り換えます。
19	リピートボタン	—	リピート設定します。 (チャプター→タイトル→オール→オフ) ↑
20	録画リストボタン	—	DVD ディスクのタイトル (ルートメニュー) を表示します。
21	録画ボタン	●	ディスクに収録されている映像のアングルを切り換えます。 ※マルチアングル収録ディスクのみ切り換え可能。
22	戻るボタン	—	DVD ディスクのタイトル (ルートメニュー) を表示します。
23	音量+ボタン	+	音量+を押すと、音量が上がります。
24	音量-ボタン	—	音量-を押すと、音量が下がります。
25	消音ボタン	🔇	消音します。
26	停止ボタン	■	再生を停止します。

9. メディアプレーヤーを使用する

使用できる外部メモリー

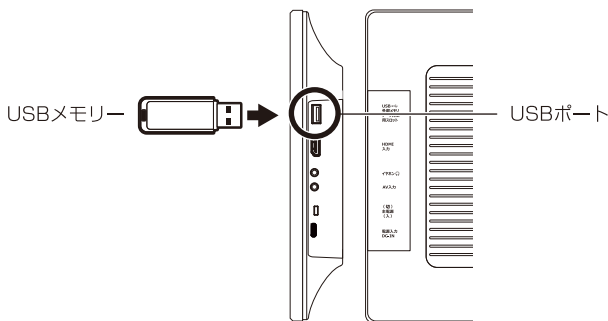
メディアプレーヤーモードでは以下の外部メモリーに対応しています。

・ USB メモリー (～ 32GB)

- すべての外部メモリー、すべての容量の動作保証をするものではありません。
- FATやFAT32でフォーマットされた外部メモリーのみ使用でき、その他のフォーマットに設定された外部メモリーでの動作保証はしていません。

外部メモリーを取り付ける

本体左側面 (HDMI 端子、主電源スイッチ側) の USB ポートに向きをよく確認して取り付けます。



- 外部メモリーの取り付け / 取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- 搭載されているUSBポートは、USBメモリーのみ対応します。他の機器を接続すると本製品やUSBメモリーの故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。
- USBの規格では、USBポートから供給できる最大電流は500mAまでと決められています。
- 搭載されているUSBポートに接続している機器が500mA以上の電流を消費してしまった場合、規格を超えてしまうことになり、システムが不安定になったり、機器が破損したりすることがあります。
- USBハブなどを使用した複数の外部メモリーの利用時の動作保証はしていません。
- 録画用の USB ポートのデータは再生できません。

外部メモリー内のファイルを再生する

1.  を押すと、電源が入り主電源確認ランプが緑点灯します。
2.  を押すと、動作切替メニューが表示されます。
3.   で「USB」を選択して  を押します。

再生するファイルの選択

1. 再生メディア選択画面が表示されますので、    で「静止画」「動画」「音楽」「テキスト」から再生したいファイルの種類を選択し  を押します。
2. 再生ストレージ選択画面が表示されますので、再生したい外部メモリー(C)を選択します。
3. ファイル選択画面が表示されますので、再生したいファイルまたはそれらがいったフォルダを選択し、 を押します。
4. 再生したいファイルを選択し、 を押します。



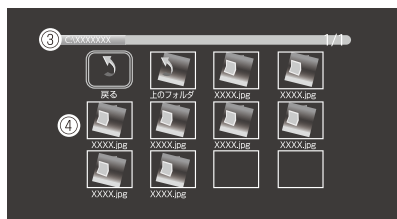
再生メディア選択画面



再生ストレージ選択画面

①メディア認識 …外部メモリーを認識していると「USB2.0」と表示されます。

②項目一覧



ファイル選択画面

③現在のフォルダ

④フォルダ内一覧

●USB ハブや、複数のパーティションが切られた外部メモリーの利用時の動作保証はしておりません。

画像ファイル

ファイル選択画面で再生したい静止画を選択すると、選択したファイルからスライドショーが始まります。

スライドショーの操作は、画面下のサブメニューかリモコンのボタンから行います。

■静止画ファイルサブメニュー

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮



◀ ▶ で項目を合わせて、**決定** を押して決定します。

サブメニューの表示を消したい場合は ▼、再度表示したい場合は、**決定** を押します。

	サブ メニュー アイコン	リモコン ボタン	内容
①	⏸▶	タイムシフト ⏮⏭	スライドショーの再生/一時停止
②	⏮	⏮⏮	前のファイルへ
③	▶	⏭⏭	次のファイルへ
④	■	■	停止 (ファイル再生画面へ戻ります)
⑤	🔄	リピート	リピート再生します※1
⑥	🎲		ランダムリピート設定を行います (通常/ランダム)
⑦	🎵		BGMを再生/停止します※2
⑧	📄		選択フォルダのファイルリスト を表示します。

	サブ メニュー アイコン	リモコン ボタン	内容
⑨	ℹ		選択ファイルの詳細情報を表示 します
⑩	🔄		右方向に90°回転します
⑪	🔄		左方向に90°回転します
⑫	🔍		ズームインします※3
⑬	🔍		ズームアウトします※3
⑭	⬆⬇⬆⬇		本製品では使用しません
⑮	⚙		スライドショーの画面切替方法 を選択します※4

※1 プレイリスト: プレイリスト内のすべてのファイルをリピート再生します

リピート: 1つのファイルをリピート再生します

シャッフル: リピート再生しません

※2 静止画と同じフォルダに音楽ファイル(MP3)を入れるとBGMとして音楽が再生されます。もう一度選択すると停止します。

※3 1/4、1/2、1、2、4、8倍の間でズームします。

※4 リモコンの決定ボタンにより、通常、ランダム、Blocks、Diagonal Blocks、Wipe、Slide、Fadeから選択できます。

※対応している静止画のファイル形式は、「JPG」「BMP」「PNG」です。

音楽ファイル

ファイル選択画面で再生したい音楽ファイルを選択すると、選択したファイルが再生されます。音楽ファイルの操作は、画面下のサブメニューからリモコンのボタンから行います。

■音楽ファイルサブメニュー

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬



◀ ▶ で項目を合わせて、決定 を押して決定します。

サブメニューの表示を消したい場合は ▼、再度表示したい場合は、決定 を押します。

	サブ メニュー アイコン	リモコン ボタン	内容
①		タイムシフト 	音楽ファイルの再生/一時停止 します
②			早戻しします
③			早送りします
④			前のファイルへ
⑤			次のファイルへ
⑥			停止 (ファイル再生画面へ戻ります)
⑦		リピート 	リピート再生します※1

	サブ メニュー アイコン	リモコン ボタン	内容
⑧			区間指定のリピート再生を します※2
⑨			ランダムリピート設定を行います (通常/ランダム)
⑩		消音 	消音します
⑪			選択フォルダのファイルリスト を表示します
⑫			選択ファイルの詳細情報を表示 します※3
⑬			タイムサーチします※4

※1 ブレイリスト: ブレイリスト内のすべてののファイルのリピート再生します

リピート: 1つのファイルのリピート再生します

シャッフル: リピート再生しません

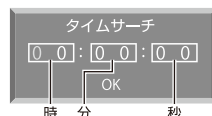
※2 音楽再生中に選択すると「セットA」と表示されます。再度選択すると「セットB」と表示され、この区間をリピート再生します。終了したいときはもう一度選択し、「リピートオフ」にします。

※3 Unicode文字のID3タグ情報が合わせて表示されます。

※4 ファイル中の指定した時間から再生することができます。

タイムサーチメニューが表示されますので指定時間を数字で入力して

決定 を押すとカーソルが「OK」に移動しますので、再度 決定 を押します。



動画ファイル

ファイル選択画面で再生したい動画ファイルを選択すると、選択したファイルが再生されます。動画ファイルの操作は、画面下のサブメニューからリモコンのボタンから行います。

■動画ファイルサブメニュー



◀ ▶ で項目を合わせて、**決定** を押して決定します。

サブメニューの表示を消したい場合は **▼**、再度表示したい場合は、**決定** を押します。

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
①		タイムシフト	動画ファイルの再生/一時停止します
②			早戻しします
③			早送りします
④			前のファイルへ
⑤			次のファイルへ
⑥			停止 (ファイル再生画面へ戻ります)
⑦		リピート	リピート再生します※1
⑧			ランダムリピート設定を行います (通常/ランダム)
⑨			区間指定のリピート再生を します※2
⑩			選択フォルダのファイルリスト を表示します

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
⑪			選択ファイルの詳細情報を表示 します
⑫			1/2、1/4、1/8、1/16の速さで スロー再生します
⑬			1コマずつ再生します
⑭			タイムサーチします※3
⑮			ズームインします※4
⑯			ズームアウトします※4
⑰			アスペクト比を切り換えます
⑱			本製品では使用しません
		消音	消音します

- ※1 プレイリスト:プレイリスト内のすべてのファイルをリピート再生します
リピート:1つのファイルをリピート再生します
シャッフル:リピート再生しません
 - ※2 動画再生中に区間指定アイコンを選択、決定を押すと映像画面内左下に「A-set」と5秒程度表示されます。
再度、区間指定アイコンを選択、決定を押すと映像画面内左下に「AB-set」と5秒程度表示され、AB区間をリピート再生します。終了したいときはもう一度区間指定アイコンを選択、決定することによりリピートオフ状態になります。尚、決定操作によりアイコンの状態は変わりますが、その時の再生状態を示すものではありません
 - ※3 ファイル中の指定した時間から再生することができます。
タイムサーチメニューが表示されますので指定時間を数字で入力して、
決定 を押すとカーソルが「OK」に移動しますので、再度 決定 を押します。
 - ※4 Zoom8,4,2,1,1/2,1/4の設定が可能です
- 対応しているファイル形式であっても、ファイルによっては再生出来ない場合があります。



テキストファイル

ファイル選択画面で再生したいテキストファイルを選択すると、選択したファイルが表示されます。テキストファイルの操作は、画面下のサブメニューからリモコンのボタンから行います。

■テキストファイルサブメニュー

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧



◀ ▶ で項目を合わせて、**決定** を押して決定します。

サブメニューの表示を消したい場合は ▼、再度表示したい場合は、**決定** を押します。

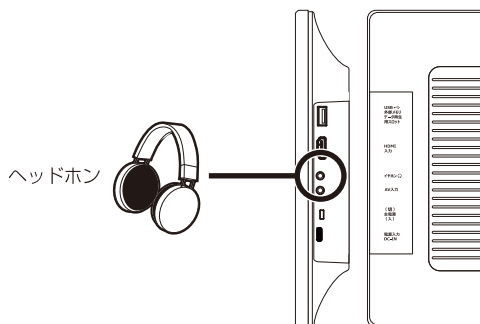
	サブ メニュー アイコン	リモコン ボタン	内容
		▲	前の行を表示します
		▼	次の行を表示します
①	◀	◀◀	前のページを表示します
②	▶	▶▶	次のページを表示します
③	⏮	⏮	前のファイルへ

	サブ メニュー アイコン	リモコン ボタン	内容
④	⏭	⏭	次のファイルへ
⑤	■		停止(ファイル再生画面へ戻ります)
⑥	🎵		BGMを再生/停止します※1
⑦	☰		選択フォルダのファイルリストを表示します
⑧	ℹ		選択ファイルの詳細情報を表示します

※1: テキストファイルと同じフォルダに音楽ファイル(MP3)を入れるとBGMとして音楽が再生されます。もう一度選択すると停止します。

ヘッドホンを使用する

イヤホン出力端子を使用してヘッドホンで聞く方法をご紹介します。



- 音量を最小にしてから接続してください。

10. 本体設定

TV設定メニューの操作

テレビの設定を変更するには、TV 設定メニュー画面でおこないます。

動作モードが [テレビ] のときに、リモコンの **設定** を押すと、以下のように表示されます。

リモコンの **▼** **▲** **◀** **▶** で項目を選択し、**決定** で確定します。

1 階層	2階層	3階層	解説
録画管理	予約リスト		①
	番組表録画		②
	指定録画		③
チャンネルサーチ	自動スキャン		④
設定	受信切替	自動	⑤
		ワンセグ	
		フルセグ	
	工場出荷時設定		⑥
	デバイス情報		⑦
記録メディア	ファームウェア更新		⑧
	メディア再生		⑨
	メディア管理	記録デバイス	⑩
		フォーマット	⑪

※ 灰色の項目が工場出荷時の初期設定です。

- ①……予約リストを表示します。(P.42)
- ②……番組表を表示します。(P.36)
- ③……指定録画（日時指定録画）画面を表示します。(P.40)
- ④……チャンネルサーチをします。(P.31)
- ⑤……テレビの受信方式を「自動」（自動切替）、「ワンセグ」、「フルセグ」（地上デジタル放送）から選択できます。初期設定は「自動」です。
- ⑥……設定内容を初期状態に戻します。
- ⑦……B-CAS カードやソフトウェアの情報を表示します。
- ⑧……本製品では使用できません。
- ⑨……録画リストを表示します。(P.44)
- ⑩……録画用 USB ポートに接続した外部メモリーの情報を確認します。(P.38)
- ⑪……録画用 USB ポートに接続した外部メモリーを初期化します。(P.39)

本体設定メニューの操作

本体の設定を変更するには本体設定メニュー画面で変更します

設定画面の表示と操作方法

テレビモードのときは、リモコンの **機能切替** を押して入力切替メニューを表示中にリモコンの **設定** を押します。

その他のモードのときは、リモコンの **設定** を押すと本体設定メニュー画面が表示されます。
リモコンの **▼** **▲** **◀** **▶** を押して項目を選択し、**決定** を押します。

※前の項目へ戻る場合は、**設定** を押してください。

映像設定

1 階層	2 階層	3 階層	4 階層	5 階層	解説
画面設定	画像モード	標準			①
		ソフト			
		ユーザー	コントラスト	0~100	②
			明るさ	0~100	
			色の濃さ	0~100	
			画質	0~100	
		ダイナミック			①
	色温度	標準			③
		ウォーム			
		ユーザー	Red	0~100	
			Green	0~100	
			Blue	0~100	
	画面サイズ	クール			④
		オート			
		4:3			
		16:9			
		Zoom1			
		Zoom2			

※灰色の項目が工場出荷時の初期設定です。

- ① 画像の鮮明度を「標準」「ソフト」「ユーザー」「ダイナミック」から選択できます。
- ② 「ユーザー」を選択したときに「コントラスト」「明るさ」「色の濃さ」「画質」を調整できます。
初期値はそれぞれ「50」となっています。
- ③ 色温度を「標準」「ウォーム」「ユーザー」「クール」から選択できます。
- ④ 画面サイズを「オート」「4:3」「16:9」「Zoom1」「Zoom2」から選択できます。

- 「コントラスト」「明るさ」「色の濃さ」「画質」は **決定** で項目確定後に **◀** **▶** で調整できます。
- 「ユーザー」の初期値は「コントラスト」「明るさ」「色の濃さ」「画質」はそれぞれ50、色温度は「標準」画面サイズは「16:9」になっています。

音声設定

1 階層	2 階層	3 階層	4 階層	5 階層	解説
音声設定	音声設定	標準			①
		音楽			
		動画			
		スポーツ			
		ユーザー	高音	0 ~ 100	②
		低音	0 ~ 100		
	バランス	-50~50			③

※ 灰色の項目が工場出荷時の初期設定です。

① 音声モードを「標準」「音楽」「動画」「スポーツ」「ユーザー」から選択できます。

「ユーザー」を選ぶと「高音」「低音」が選択できます。

② 「高音」「低音」が調整できます。

③ スピーカーの左右バランスを調整できます。初期値は「0」です。

● 「高音」「低音」「バランス」は   で調整できます。

● 「ユーザー」の初期値は「高音」が50、「低音」が30になっています。

● 「ユーザー」の設定と音量設定は製品が振動したり、音が割れない範囲でお楽しみください。

その他

1 階層	2 階層	3 階層	解説
その他	言語設定	日本語	①
		English	
		Deutsch	
		Italiano	
		France	
		Español	
	工場出荷時設定		②

※灰色の項目が工場出荷時の初期設定です。

①メニュー言語を選択できます。

②設定を初期化し、工場出荷時状態にします。

11. ご注意

- 本製品を運用した結果のいかなる影響についても、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本取扱説明書は株式会社山善が著作権を保有します。
- 株式会社山善の著作物の一部または全部を無断で複製、転写、改変することを禁止します。
- 一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品および本取扱説明書の内容について、不審な点やお気付きの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提として開発・製造されています。
- 本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- また、弊社は本製品に関して日本国外での技術サポート、アフターサービスなどを行っておりません。あらかじめご了承ください。

本書の内容につきましては、万全を期してありますが、ご不明な点や誤りなどございましたら、販売店もしくは弊社にご連絡ください。

また、上記に関わらず、以下の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- ① 弊社の責任によらない製品の損傷、破損、または改造による故障や不具合
 - ② 本製品をお使いになって生じたデータの消失または破損
 - ③ 本製品のために費やした時間、経費
 - ④ 本製品に付随する、または運用の結果もたらされた損害
 - ⑤ 本製品によりもたらされるべき、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の損害
- また、本書に乱丁、落丁があった場合はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

著作権について

- 市販の音楽 CD などを権利者の承諾なしに複製することは、個人で楽しむ以外は著作権法により禁止されています。個人で楽しむ目的であっても、作成した音楽データを権利者の承諾なしに第三者に配布することはできません。個人で楽しむ目的で録音した音楽データを、権利者の承諾なしに故意にインターネット上で配布することは、著作権の「公衆送信権」「送信可能権」に抵触し、行なった場合は法律による処罰の対象になります。

個人情報のお取り扱いについて

- 株式会社山善およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

12. 主な仕様

製品仕様

サイズ	337×225×38mm
重 量	約1.1kg
電 源	AC100V-240V 50/60Hz(PD対応ACアダプター) DC12V/24V(PD対応シガーソケットアダプター) ※⊕アース車では使用できません。 モバイルバッテリー(PD対応20W以上で12V出力可能なもの。 容量10000mA以上を推奨。(別売) ※約3時間稼働
消費電力	約18W ※待機時:約1W
液 晶	14inch TFT/LEDバックライト/ 1366*768*RGB
スピーカー	2W×2
温度	使用温度:0℃～40℃(※結露なきこと) 保存温度:－10℃～60℃
端 子	電源入力・HDMI入力・AV入力・イヤホン出力・アンテナ入力 USBポート×2・mini B-CASスロット

【DVD/CDプレーヤー】

対応フォーマット DVDビデオ,DVD-R/RW(CPRM/VR対応),音楽CD,CD-R/RW

【地デジチューナー】

受信チャンネル 地上デジタル放送(UHF/物理CH:13～62)

EPG番組ガイド 8日

【メディアプレーヤーソフト】

再生可能 静止画:JPEG、PNG、BMP(画像サイズ1280*720pixまで)
ファイル 音楽: MP3、WAV
保存形式 動画: MP4、AVI
テキスト:TXT

・対応ファイル形式は、すべてのファイルの再生を保証するものではありません。

13. 故障かな？と思ったら

製品本体

電源が入らない

- PD 対応 AC アダプターと USB-C&USB-C ケーブルを接続し、本体側面の電源入力に USB-C&USB-C ケーブルを接続して、PD 対応 AC アダプターをコンセントにしっかりと接続します。(P19)

リモコンがきかない

- 電池の＋、－の向きを確認ください。(P.18)
- 電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.18)
- リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。(P.19)
- リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。

すべての設定を初期設定に戻したい

- 設定画面の「設定」から「工場出荷時設定」を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.68)
- TV 設定メニューの「工場出荷時設定」を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.65)

- 静電気や落雷、他の機器との干渉やボタン操作を立て続けに行うなど、製品に高い負荷が掛かった際に本製品が正常に機能しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフしてから PD 対応 AC アダプターのプラグを抜き、再び挿し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

地上デジタル放送 / ワンセグ放送

視聴できない

- 付属アンテナは窓際などの受信感度が良い場所に設置してください。ビルや地下、コンクリートの壁を使用した建物の中では受信できない場合があります。(P.28)
- テレビ以外のモードにいませんか。
- CATV や共同アンテナを使用している場合、同一周波数パススルー方式に対応しているか確認してください。C13～C63 チャンネルを使用する周波数変換パススルー方式には対応していません。

地上デジタル放送が視聴できない

- TV 設定メニューの受信切替の設定が「フルセグ」に設定されているか確認してください。(P.65)
- 受信感度が弱い可能性があります。受信感度が良い場所に設置するか、壁面のアンテナ端子をご使用ください。
- mini B-CAS カードは正しく挿入されているか、端子面がよごれていないか確認してください。

ワンセグ放送が視聴できない

- TV 設定メニューの受信切替の設定が「フルセグ」に設定されているか確認してください。(P.65)

視聴中にコマ落ちやブロックノイズが出る

- 受信感度が弱い可能性があります。受信感度が良い場所に設置してください。(P.28)
- アンテナが外れかかったり、アンテナケーブルが断線しかかったりしていませんか。
- 悪天候時や、電波障害が発生している場合があります。
- 番組の切り替わりタイミングや録画開始など、システムに負荷がかかった際に発生する場合があります。

特定のチャンネルが選局できない

- チャンネル登録が済んでいるか確認し、登録されていない場合は再度チャンネルサーチをおこなってください。
- 受信感度が弱い可能性があります。受信感度が良い場所に設置するか、壁面のアンテナ端子をご使用ください。

- CATV や共同アンテナを使用している場合、同一周波数パススルー方式に対応しているか確認してください。C13～C63 チャンネルを使用する周波数変換パススルー方式には対応していません。

録画や、録画ファイルの再生ができない

- 地デジ番組録画 / 再生専用ポートに外部メモリーを接続していますか。
- ファイルシステム形式は FAT32 になっていますか。
- 外部メモリーの空き容量は足りていますか。

テレビへの切替に時間がかかる

- 機能切替で他機能からテレビに切り替えるときに 15 秒程度時間がかかります。

HDMI 入力 / AV 入力

視聴できない

- ケーブルは正しく接続されていますか。

音声が出ない

- ケーブルは正しく接続されていますか。
- HDMI 入力を使用する際は、接続機器の HDMI 音声設定が「PCM」となっていますか。

メディアプレーヤーモード

動画ファイルや音楽ファイルが再生できない

- 対応ファイル形式であっても再生できない場合はエンコードソフトを変えて試してください。なお、変換方法についてはサポート対象外になります。
- 外部メモリデータ再生用の USB ポートに外部メモリーを接続していますか。

[illegible]

[illegible]